

## 第21回全日本大学フットサル大会茨城県大会 大会要項

1. 名 称 : 第21回全日本大学フットサル大会茨城県大会
2. 主 催 : 公益財団法人茨城県サッカー協会
3. 主 管 : 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会
4. 期 日 : 2025年5月3日(土・祝)
5. 会 場 : ニューライフアリーナ龍ヶ崎(たつのこアリーナ)  
〒301-0854 龍ヶ崎市中里3丁目2番1 電話 0297-64-8674
6. 参加資格 :
  - (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする)に「フットサル1種」、または「サッカー1種」の種別で加盟登録されたチーム(準加盟チームを含む)に所属している選手により、本大会のために構成されたチームであること。
  - (2) 前項のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大に在学している選手であることとし、男女の性別は問わない。
  - (3) 外国籍選手は、1チーム当たり3名までとする。但し、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。
  - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
  - (5) チーム代表者は、20歳以上で当該チームを指導掌握し、責任を負うことができるものであること。なお、複数のチームの代表を兼ねることはできない。
  - (6) 大会登録された選手および役員は傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
  - (7) 審判員を帯同できること。(フットサル審判資格が望ましいが、サッカー審判資格でも可とする)
7. 参加チーム : 4チームを上限とする。なお、4チームを超えた場合は先着順とする。
8. 参加申込み :
  - (1) 参加申込みにエントリーし得る人数は、1チーム当たり26名(役員6名、選手20名)を上限とする。
  - (2) 下記申込先へ大会参加申込書、プライバシーポリシー同意書、大会参加費振込確認書を添えて電子メールで申込むこと。なお、参加申込書はエクセルのままとしPDF等に変換しないこと。  
**【申込先】**  
公益財団法人茨城県サッカー協会 フットサル委員会  
大学大会担当 板並 勝  
E-mail syun10syun05@yahoo.co.jp  
**【締め切り】**  
2025年4月18日(金)
- (3) 選手、役員追加、変更はそれぞれ3名を上限に認められる。その場合、第7条に定める参加資格を満たしていることとし、締め切り日以降の追加、変更は認めない。
9. 参加費 : 15,000円(参加チーム数により変更の可能性あり)  
**【振込先口座】**  
銀行名 常陽銀行 水戸駅南支店 [店番133]  
口座名 茨城県サッカー協会フットサル委員会 宮川直也  
口座番号 普通預金 1122654  
※振り込みは必ずチーム名で行うこと。  
**【支払期日】**  
2025年4月18日(金)
10. 競技形式 : ノックアウト方式により順位を決定する。但し、参加チームが3チームの場合は総当たり方式のリーグ戦とする。リーグ戦実施時の順位を決定する方法は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち：3、引分け：1、負け：0とする。なお、勝点合計が同じ場合は以下の順序により決定する。
  - ① グループ内の総得失点差
  - ② グループ内の総得点数
  - ③ 当該チーム内の対戦成績(i：勝点、ii：得失点、iii：総得点)
  - ④ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム  
(ア) 警告1回 1ポイント (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント  
(ウ) 退場1回 3ポイント (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
  - ⑤ 抽選
11. 競技規則 : 大会実施年度の日本協会「フットサル競技規則」による。
12. 競技会規定 : 以下については、本大会で規定する。
  - (1) ピッチサイズ : 原則として、40m×20mとする。

- (2) 使用球 : 日本協会検定球のフットサル用4号ボール
- (3) ベンチの人数 : ベンチに着席できる人数は交代要員9名、役員5名を上限とする。ベンチ入り可能な役員5名については、当日試合出場しない選手は、あらかじめ承認を得て役員としてベンチ入りできる。但し、提出するメンバー表に役員として記載すること。
- (4) 外国籍選手 : ピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。但し、準加盟チームについてはその限りとししない。
- (5) 競技者の用具 :

- ① ユニフォーム : 日本協会の「ユニフォーム規程」に基づいたユニフォームを使用しなければならない。但し、下記の事項については本大会で規定する。
  - a. 大会登録後は背番号の変更及びユニフォーム色の変更は、日本協会の登録変更承認を得ること。
  - b. ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を得た場合のみこれを認める。また、大会当日は申請書のコピーを必ず持参すること。
  - c. フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正・副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、大会当日は正・副ともに携行すること。
  - d. ユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。ゴールキーパーについても同様である。
  - e. 主審は対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は、両チームの立会いのもとにその試合で着用するユニフォームを決定する。
  - f. 前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツおよびソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することが出来る。
  - g. ゴールキーパーのトラウザーの着用を認める。
  - h. フィールドプレーヤーとして登録されていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同色・同デザインで、かつ自身の番号が付いたユニフォームの着用を原則とする。但し、ユニフォーム決定時に承認が得られた場合に限り、大会登録された他の色彩のユニフォーム(例えばゴールキーパーまたはフィールドプレーヤーのセカンドユニフォーム)から選択して着用することができる。なお、負傷や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在で、かつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前途以外で代用することができる。
  - i. ソックスにテープ、またはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。但し、ソックスの元の色彩が容易に判別できること。
  - j. アンダーシャツやアンダーショーツ、またはタイツの色は問わない。但し、シャツの袖もしくはショーツの裾の外に露出して着用する場合、チーム内で同色のものを着用すること。なお、ゴールキーパーとフィールドプレーヤーは同色でなくても良い。
  - k. ゴールキーパーの肘や膝に着用するプロテクターの色は問わない。但し、過度に大きなものであってはならない。
  - l. その他のユニフォームに関する事項については、「ユニフォーム規定」に則る。

- ② シューズ : キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズであること。なお、靴底の接地面が着色されているものは、ノンマーキング表示があり尚且つ施設側の許可が得られれば着用可とする。なお、ベンチ入り役員についても同様とする。

- ③ ビブス : 交代要員は競技者のシャツと異なる色のビブスを着用しなければならない。

- (6) 試合時間 :

- ① 30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとする。但し、参加チーム数により変更される場合がある。

- ② ハーフタイムのインターバルは5分間とする。(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)

- (7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内に勝敗が決しない場合)

#### 【ノックアウト方式】

- ① 同点の場合はPK戦により勝敗を決定する。PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。
- ② 決勝戦においては、10分間(各5分間からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合はPK戦により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK戦に入る前は1分間とする。なお、延長戦が行われる場合、延長戦の各ピリオド間にインターバルはない。

#### 【総当たり方式リーグ戦】

- ① 同点の場合は引分けとする。

#### 【不戦について】

- ① 一方のチームの責に帰すべき事由により試合開催不能、または中止の場合(不戦敗など)は、その責に帰すべきチームは0対5で敗戦したものとみなす。

- (8) マッチコーディネーションミーティング(以下、MCM)の席で組合せ左側のチームが第1ピリオドにどちらのゴールを攻めるのかを選択する。なお、キックオフの選択は試合開始前のコイントスにより決定する。
13. 組合せ : 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会(以下、「本委員会」とする)において決定する。
14. 懲罰規定 :
- (1) 本大会は日本協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。なお、大会規律委員会は(公財)茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会とする。
  - (2) 当大会において異なる試合で警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
  - (3) 当大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会で決定する。
  - (4) 参加資格に違反、その他不都合な行為があった場合は、大会規律委員会に諮りその選手及びチームの処分を決定する。
  - (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、大会規律委員会が決定する。
15. 代表者会議 : 2025年5月3日(土・祝) AM9時より大会本部で行う。  
※代表者会議に無断で遅刻、欠席をしたチームの処分は主催者側の判断に委ねる。
16. 表彰 : 優勝、準優勝チームに賞状を授与する。
17. 関東大会 : 優勝したチームは関東大会に出場する義務と権利を有する。  
開催日 : 2025年6月14日(土)、22日(日)  
会場 : 東金アリーナ(千葉県東金市) ※6月14日  
: 大網白里アリーナ(千葉県白里市) ※6月22日
18. 審判員 : 主審および第2審判は、公益財団法人茨城県サッカー協会審判委員会より派遣する。第3判およびタイムキーパーについてはチームの帯同審判員が担当すること。
19. その他 :
- (1) 大会登録選手は試合当日に選手証を持参すること。選手証とは日本協会WEB登録システム「KICK OFF」から出力した選手証または登録選手一覧を印刷したものやスマートフォン・タブレット等の画面に表示したものを示す。
  - (2) 試合開始予定時間の30分前にMCMを実施し、ユニフォーム決め、およびメンバー表の提出を行う。
  - (3) 運営担当は、当日の会場設営、撤収および試合の運営(受付、オフィシャル、ボールパーソン等)について責任を持って行うこと。
  - (4) チームは競技者のユニフォームのシャツと異なる色のビブスを2色用意し大会当日は携行すること。
  - (5) 傷病等の手当については救急車等の手配は行うが、その後の処置はチームの責任において行うこと。
  - (6) 本大会の主催者は参加者(選手、役員含む)の事故、傷害、障害、会場破損事故等について一切の責任を負わないものとする。チームまたは個人のスポーツ保険等で対応すること。
  - (7) ボールを使っての練習は、決められた場所以外禁止とする。また、参加チームは体育館使用規定を順守しゴミは全て持ち帰ること。
  - (8) 大会要項に規定されていない事項については、本委員会において協議のうえ決定する。
  - (9) 本大会参加に要する経費は、すべて参加者負担とする。

20. 問合せ先 :

公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会  
委員長 宮川 直也  
連絡先 090-4026-1117  
E-mail [niceshot1023@yahoo.co.jp](mailto:niceshot1023@yahoo.co.jp)  
公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会  
大学大会担当 板並 勝  
連絡先 090-1118-1336  
E-mail [syun10syun05@yahoo.co.jp](mailto:syun10syun05@yahoo.co.jp)